資料7

今後の予定（日本食文化ナビ改訂作業フロー）

2013年8月～2014年1月

◎検討会の設置
座長：竹村 真一（京都造形芸術大学教授）
委員：戎谷 徹也（大地を守る会　事業戦略部）
藤井 大輔（ファーム・アンド・ファーム・カンパニー代表取締役）
細川 モモ（Luvtelli Tokyo&NewYork代表理事）
藻谷 浩介（日本総合研究所 調査部主席研究員）

↓

第1回検討会事前打ち合わせ

↓

第１回検討会開催　（8月28日）

①昨年度作成した日本食文化ナビに対する意見集約
②日本食文化ナビ改訂方針に沿った調査内容の確認
（モニター調査、現地調査、海外優良事例調査）
③全体スケジュールの確認

↓

◎検討会での委員ご意見を踏まえて
①調査対象地域の見直し
②調査内容の精査
③日本食文化ナビ改訂に向けて

↓

ナビ改訂に向けた調査の実施

◎モニター調査
対象：食のモデル地域および委員推薦地域68か所の代表者またはそれに準ずる関係者
目的：日本食文化ナビダイジェスト版の使用感および改善に向けた意見集約
実施方法：アンケート形式
実施時期：2013年9月上旬～10月上旬

◎現地調査
対象：食のモデル地域および委員推薦地域68か所から選抜された10地域
目的：日本食文化ナビの現場での使用感の確認
視点０～５に沿った活動内容の確認とヒントになる事例の抽出
実施方法：事業関係者5名程度による意見交換、キーマンヒアリング、視察
実施時期：2013年9月下旬～11月中旬

→

調査結果の分析と検証

◎モニター調査実施（中間報告）
・食のモデル地域および委員推薦地域での日本食文化ナビダイジェスト版の使用感
・改善に向けた意見集約

◎現地調査（中間報告）
・日本食文化ナビの現場での使用感や得られる気づき等
・食のモデル地域および委員推薦地域での日本食文化ナビ視点０～５に沿った活動内容の確認
・地域における事例（課題とその解決方法など）やヒントの抽出

↑

第２回検討会事前打ち合わせ

↑

第２回検討会開催　（10月16日）

①モニター調査報告
②現地調査（中間報告）と今後の予定
③日本食文化ナビ改訂のポイント

↑

海外優良事例調査

↑

日本食文化ナビ改訂（素案）

◎日本食文化ナビ改訂（素案）の作成
①日本食文化ナビ本体のページ構成の修正
（索引機能の強化）
②日本食文化ナビ本体のヒント・事例の拡充
（現地調査から得たわかりやすい取組）
③日本食文化ナビダイジェスト版の全体構成及び機能性の確認
（わかりやすや使用感を向上させるための工夫）
④日本食文化ナビの内容の精査
（視点0～5、チェック1～26についての見直し）
⑤日本食文化ナビ本体とダイジェスト版の相関性
（レファレンス機能の強化）

↑

各委員への個別ヒアリング・助言　（12月）

→

現地調査継続

2014年1月～3月

日本食文化ナビの改訂

↓

第３回検討会事前打ち合わせ

↓

第３回検討会開催　（１月末頃）

○日本食文化ナビの改訂最終案の提示・確認
・調査結果等を踏まえた内容の改善
・ユーザビリティの向上
・実践的な取組事例の拡充
・日本食文化ナビ本体とダイジェスト版の相関性の向上

↓

※日本食文化ナビ完成（3月上旬）